

J A 松任青年部 YOUTH SITE



【松南ベジスポの開催】

松南支部山島地区

松南ベジスポフェスティバルは、地域の子供達に農業体験を通してその楽しさを知ってもらうこと、またスポーツの体験を通して、そのスポーツに興味を持ち、少年団に入ってくれる子供達を増やす目的で、青年部が主体となっております。

今年少年野球の松南ドリームズさんと、松南サッカースポーツ少年団さんにご協力いただきました。参加者は3グループに分かれ、それぞれスポーツ体験と、農業体験のジャガイモ掘り・サツマイモの定植を順番に行い、最後に持参の鉢でミニトマトの定植を行います。

野球のティーバッティングで、「私でも上手にたくさん打てた！」と満足気に話す子供や、普段サッカーをしない子がシュートを決め嬉しそうにする様子が見られました。そして農業体験で子供達は、まるで宝探しの様に夢中でジャガイモを掘り、今日一番の笑顔を見せてくれました。

全ての体験を終えた子供達は体育館



【第2回子ども食堂プロジェクト】

に集まり、盟友お手製の焼きそばと、ひやくまん穀のおにぎりのお土産をもらい、最後まで楽しそうな表情をつかべていました。

この企画が青年部やスポーツ少年団にとっても、貴重な交流の場となることを改めて感じましたし、来年もより良い内容となるよう、繋げて行きたいと思えます。

本部企画部会

6月2日(日)、企画部会盟友と中央支部・北星支部の盟友10名が八田町の大根畑に集合し、大根の収穫作業協力を行いました。当日は作業直前に雨が降り、収穫が危ぶまれましたが、作業開始前には雨も上がり、無事作業を行うことができました。

作業協力は株式会



社西の藏米さんの大根畑で行われ、大根を抜く、運ぶ、ひげ根を抜く、大きさを分けるなどの作業を分担し行いました。盟友達は、プロが作る大根の大きさや、形のよさに感動しており、生産者のみな



さんと楽しそつに会話をしながら作業を行いました。
 今回作業協力をさせていただいた、株式会社西の藏米さんから6月14日（金）に開催された子ども食堂に大根と人参をご提供いただきました。今後も青年部の若い力を結集し、地域貢献に活かしてまいります。

〔古代米田植え〕

5月18日（土）、JA松任青年部は東大寺領横江荘古代米栽培地にて、古代米の田植えを行いました。この活動は、地域の伝統農業に触れ合う地域イベントへの参画を目的に実施しています。

古代米の田植えは、伝統の継承ということもあり、手作業で行われました。泥の中での作業は体力を要しますが、皆が協力し合い、和気あいあいとした雰囲気の中で進められました。

古代米は、栄養価が高く、健康に良いとされており、その栽培には多くの知識と経験が必要です。地域の伝統を学びながら、実際に手を動かすことで、農業の大切さを再認識しました。

今回の田植えを通じて、地域の一員としての責任感と、農業への理解を深めることができました。今後も、地域の伝統を守りながら、新しい挑戦を続けていきます。



〈中央支部〉

〔ジャガイモ定植〕

4月21日（日）、笠間コミュニティセンターと共同でジャガイモの定植活動を行いました。
 当日はくもり空で風もあり、少し肌寒い日でしたがたくさんの子供が集まってくれました。地元の方に立てて頂いた畝に、黒色のマルチフィルムを張り、植える位置に穴を開けて子ども達にジャガイモの種を植えて貰いました。親子で楽しそつに取り組んでもらえて良かったと感じています。

定植したジャガイモは7月頃に収穫する予定なので、盟友と協力して、しっかりと育てていこうと思います。

〈西南支部笠間地区〉

